



東京工芸大学 風工学共同研究拠点風工学研究センター  
公開研究集会（2026年3月19日）のご案内

## 2025年度 第5回サーマルマネキンを用いた 室内気流・快適性研究分野公開研究集会

共同利用・共同研究拠点である風工学研究センターでは、室内環境・サーマルマネキンに関する共同研究課題を設定し、成果発表や講演を行う公開研究集会を毎年開催しております。今年度は、招待講演として、Yichen YU 先生（香港理工大学・助教）より気流の乱れと着衣透湿抵抗の関係について、新藤 幹先生（早稲田大学 創造理工学部建築学科・講師）より最新の発汗サーマルマネキンによる研究成果について、野元 彬久氏（竹中工務店・元カリフォルニア大学バークレー校）より Web ブラウザー上で使用可能な人体モデルシミュレーションについてご発表頂きます。また、昨年度に引き続いて、公開研究集会の前に風工学研究センターにて実際にサーマルマネキン・人工気候室・風洞装置などをご見学頂ける機会を設けさせて頂きます。若手研究者・学生の皆さんをはじめサーマルマネキンに興味があるすべての方を歓迎致します。ご希望の方は下記の出欠フォームからお申し込みください。

この研究集会は2021年から数えると本年で5回目であり、サーマルマネキンを活用した室内気流・快適性研究に関する最新の知見や研究上の課題などについて情報交換を行うことを目的としております。多様な視点からサーマルマネキン研究分野の可能性などについて議論できればと思います。奮ってご参加いただき、活発なご意見をお寄せ下さい。

と き： 2026年3月19日（金）

第1部：人工気候室・発汗サーマルマネキン・風洞装置の見学会 10：00～10：30

第2部：サーマルマネキン合同研究集会 10：30～12：30

ところ： 第1部：東京工芸大学風工学研究センター1Fに集合 対面実施

集合場所：<https://www.arch.t-kougei.ac.jp/yoyamamoto/index.php/access/>

第2部：サーマルマネキン合同研究集会 ハイブリッド開催（Zoom＋対面）

※第1部に参加する方は風工学研究センター会議室にて第2部に参加可能です。

問合先： 東京工芸大学 工学部建築コース 山本佳嗣

電話：046-242-9548 E-mail：[y.yamamoto@arch.t-kougei.ac.jp](mailto:y.yamamoto@arch.t-kougei.ac.jp)

参加費： 無料（発表内部の一部をPDF資料にて配布致します）

申込方法：出欠フォームよりお申込み下さい。折り返し参加用Zoomアドレスをお送り致します。

申し込みフォーム <https://forms.gle/uh2Gtre3eMQZCuVR7>

東京工芸大学風工学研究拠点 研究集会

第5回 サーマルマネキンを用いた室内気流・快適性研究分野 公開研究集会  
プログラム（案）

---

10:30 - 10:35 開会挨拶, 趣旨説明 山本佳嗣（東京工芸大学 教授）

---

10:35 - 11:05 招待講演「Impact of Turbulent Airflow on Clothing Thermal and Evaporative Resistance（仮）」（オンライン・英語）  
Yichen YU（The Hong Kong Polytechnic University Research Assistant Prof.）

---

11:05 - 11:35 招待講演「最近のサーマルマネキン研究について（仮）」（対面・日本語）  
新藤 幹（早稲田大学 創造理工学部建築学科・講師）

---

11:35 - 11:40 休憩

---

11:40 - 12:00 招待講演「Advanced Berkeley Comfort (ABC) モデルの  
ウェブインターフェースの開発」（対面・日本語）  
野元 彬久（竹中工務店 技術研究所（元カリフォルニア大学バークレー校））

---

12:00 - 12:20 「サーマルマネキンを用いたシーリングファンと天井放射パネルの快適性評価」  
山本 佳嗣（前出）

---

12:25 - 12:30 閉会挨拶 義江龍一郎（東京工芸大学 教授）

---

■施設見学会

第1部では以下の設備＋風洞実験装置の見学に加え、サーマルマネキン発汗状態での測定デモを行う予定です。見学時間は30分と短いですが、公開研究集会中の休憩時間や終了後にゆっくりとご見学頂く事も可能です。ご質問につきましても適宜対応させていただきます。



発汗サーマルマネキン



アクティブ制御マルチファン人工気候室

